PUELLA MAGI
MADOKA
MAGICA
Anthology Comic
4

PUELLA MAGI MADOKA MAGICA / ANTHOLOGY COMIC

ほむデビュー

MANGA TIME KR COMICS
魔法少女まどか☆マギカ
PUELLA MAGI MADOKA MAGICA
アンソロジーコミック 4
芳文社

りんごの真相

魔法少女まどか☆マギカ
PUELLA MAGI MADOKA MAGICA
[アンソロジーコミック]
©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Partners・MBS
イラスト◎藤ちょこ
VOLUME
4
MANGA TIME KR COMICS

カバーイラスト 蒼樹うめ CUTEG
カバー下 茶麻　総扉 藤ちょこ

Illustration

Comic

イラスト©あゆや

定年なんてあるわけない

Suga Atsushi
須河篤志

魔法少女って何歳まで？

どういうことかしら？
例えばこれから魔法少女になったとして…今中二でしょ？
マミさんは中三
マミさんとあたしとまどかの三人でバッタバッタと魔女を倒していってさ
まじょ
それを20年続けたら…
30歳超えるよね？
それでも「魔法少女」って言っていいの？
うーん…？
どうなのかしら？考えたことなかったわ…
定年退職とかあるのキュゥべえ？
え
いや…そんなものはないよ

うーん
それに年齢を重ね続けても魔法少女を続けてる前例もあるし…
そんなに気にしなくていいんじゃないかな？
えー!?考えてみてよ！
女のからだは20歳を超えるともう衰えるしかないんだよ!?
ドンッ
何かあったのさやかちゃん
小じわも増える！ぜい肉もつく!!
シワッ
むにっ
どんどんどんどん老いていくしかないんだから!!
ま…まぁまだ先のことだから
大事な事だよ！想像してみて！

虎佬少女
ばーちゃん☆マギカ
ガンガン守りまくろうかねぇ
ティロ・フィナーレじゃ!!
マミ(84)
まどか(83)
みんなには内緒じゃよ?
さやか(83)

それはそれでかわいいかも
恥ずかしいし痛いわ!!
後悔するとこだった!!
ずーーーん
考える余裕さえなかった…
マミさん!!?
私は…
きっとぜい肉たくさん付くんだわ私……
ずーーん
だっ大丈夫ですよ!!マミさんスタイル良いし戦ってるんだから付いたりしませんよ!!
そうだ…二人とも魔法少女になればいいんだわ…
そうすれば独りじゃないもの…
もう何も怖くない
群れる女子か!!

これでわかったでしょ
魔法少女がどういうものか
もぐもぐ
ほむほむ
ほむらちゃん!?いつのまに!?
忠告したでしょ？あなたの大切なものすべて失うって…
将来的に
痛すぎて
あの忠告ってそういう意味だったの!?
ちょっと考え直すか…
そだね…
そんな…!!
これでまどかは救われるわね…
変な時間軸…
ふぅ…
待てよ!!

20年後って事はワルプルギスの夜を無事に乗り切ったって事!?

ワルプルギスの夜

WIN!

年齢を重ねたまどかの悩みがわかるのは私だけ!!

唯一の理解者!!

魔女だよね…

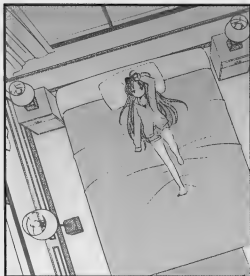
いっ 嫌な事 言わないでよ さやかちゃん！
そっそうよ！ 縁起でもない！
あ…あははは！ ごめんごめん！
鋭いわね 美樹さやか…
変な形で バレる所だった…
END

人を守るため？
ばかばかしい
そんな甘ったれた
コンジョーで
魔法少女やってん
じゃねーよって
からんで
からかって
ーでも
なんとなく
放って
おけなくて

誰にも
話したこと
なかった
親父の話
までして
お前も
あたしと
おんなじだ
お前も
楽に
なりなって
苦しむのは
もうやめ
ようぜって
だけど

あいつはまっすぐ
あたしを見るんだ

apple in the bottle

by
ふみふみこ

お父さん…っ
はァ
はァ
はァ
はァ
どうしてあたしだけ
夢なんかもう
ひとりにしないで
見なくなってたのに
はーー

くそっ
カシッ
かなしいよ
あいつのせいだ
つらいよ
強くなるため
ポッ
生きぬくため
もう絶対
フタをしてきたマトモな感情が

あいつのせいで
よみがえる
思い出したくなかったのに
こんな体で こんな魂で
まともな感情なんて ただ辛いだけなのに

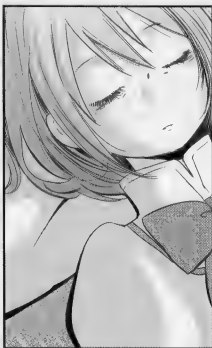
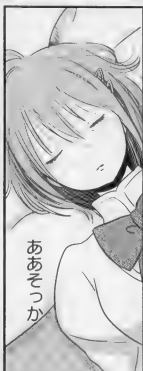
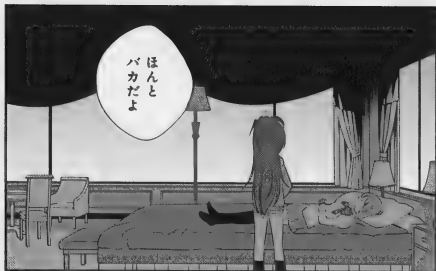
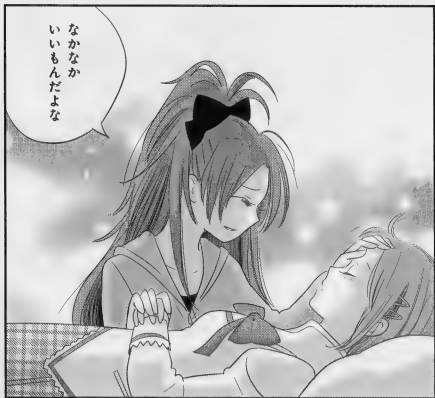
バカ
アホ
ドジ
マヌケ
アンポンタン
なみだのあと
。。
…気持ちよさそうな
顔しちゃってさ

ほんと
バカだよ

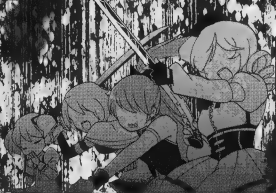
ああそっか

こういう
気持ちも
あったね

つらいだけじゃ
なかったんだ

なかなか
いいもんだよな

ありがとな
END

魔法少女

魔女と戦う運命を負いし少女たち

——が

時には息抜きも必要だ

魔法少女だけどクッキーを焼いたよ!

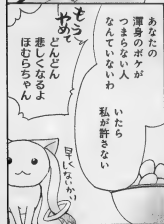
presented by 松本ひで吉

自分が
やせないなら
周りを太らせれば
いいという作戦かい？
なっ
人聞きのわるい
さーて♪
お菓子の
ひとつやふたつ
このさやかちゃんが
ガンガン
つくっちゃますよ～
甘くみて
もらっては困るわ
何ッ
!?
本気度高ぇ
――――!!!
お菓子づくりには
緻密な計算と
冷静な判断力が必要
美樹さやか
あなたには
不向きだわ
かっこ
わるい
くっ――
なめるんじゃない
わよ

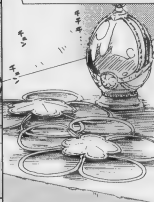
まずは小麦粉っ
ボフッ
さやかちゃん それ重曹って書いてあるよ
ドロ
バターを溶かす
美樹さん それ石ケンよ
ザシャー
イチゴをつぶす
べしゃっ
それ杏子ちゃんのソウルジェムだよ
危ねえ!!
どー ん
ポー
もぐ もぐ もぐ
べちゃ べちゃ
くーかい?
ゴゴ
ゴゴゴゴゴ
さやかちゃんが絶望の淵にー
あ…あんた…

クチャ
モグ モグ
ムシャ ムシャ
もったいないじゃないか
できたあ――☆
鹿目さん 何をつくったのー
じゃ～～～ん
みんなでクッキーをつくってみました～♡♡
ぶる ぶる
マ…マミさんっ

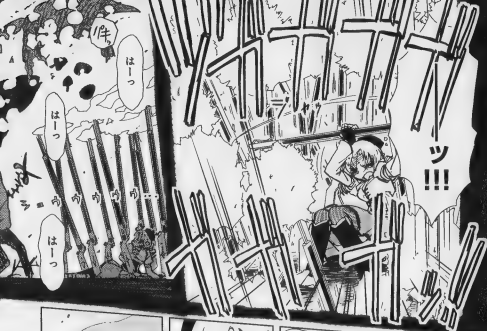
ティロフィーレ～～
マ
マミさんっ…!?
そんなー
そんなの
どうやって
食べろって
いうの!?
こういうこと
でしょう～～～!!
イ～～
ヤァ～～
い…
いけないよ
マミ
さんがー
なごませ
なきゃー!
ぱっ
でっ

でっかいグリーフシード
ゴメン
ナサーイ!
ポン
まどか
今のはメチャクチャ
面白かったわ
ぜんぜん
目が笑ってないよ
ほむらちゃん!?
面白かったわ
お腹がよじれそう
その目!
ほむらちゃんの
言ってることが
本当だって思えないよ
あなたの
渾身のボケが
つまらない人
なんていないわ
いたら
私が許さない
もう
やめて
どんどん
悲しくなるよ
ほむらちゃん
早くしないか

結局
みんなでひとつの作品にすることにしたんだね
やっぱそれが一番っしょ
くーかい
そう！最高におっきくて贅沢なケーキよ♡
上手に焼けますように
それがキミの願いかい？
だまれ耳毛！
星に帰れ!!
180℃で40分焼くんですって
そうー
じゃ360℃なら20分で
720℃なら10分で焼きあがるわね
えっ
おおいっ

■END

お父さん
お母さん
この春 私は
中学生に
なりました
今日も私は
元気に
生きています
——数年前
チチチ
チュン
チュン
……そう
あの時…
自分一人だけ
助かる契約をして です
——ごめんなさい
…………
マミ？
見滝原アンティークショップ
今井哲也

どうしたんだい
マミ？
夕べの戦闘の
ケガなら
心配ないよ
ほら
ソウルジェムの力で
ちゃんと治癒している
魔力の使い方にも
だいぶ慣れて
きたじゃないか
……うん
昨日はここに
骨が見えるほど
深い切り傷が
ありました
――今は
もう自分でも
言われないと
分からないくらい
――そろそろ
学校へ行く準備を
した方がいいん
じゃないかな
大きなお世話かも
しれないけど…
平常時はなるべく
いつも通りの生活と
健康を心がけたほうが
魔女退治の効率も上がるよ
…うん…
ありがと
ね ５分だけ
こうしてていい？
？
僕は別に
かまわないけど

――あの日から
私の友達は
キュゥべえ
たった一人です
当たり前の日々が
私にとっては――
当たり前では
なくなってしまいました
おはよー
おはよ！
ね 昨日の
配信観た？
ザヤザヤ
ガヤガヤ
ガヤ
ガヤガヤ
プルルルルルル
――本当は
本当は もう
学校にもあまり
行きたくありません
ううん 学校
だけじゃなくて
魔法少女も
魔女退治も
本当は もう
何もかも――…

ツ!!
はあっ
はあっ
はあっ
こっ…
このっ!!
このっ!!
放してよ!!
〜〜〜っ!!

ドガガガガガガガッ!!!
ズガガガガガッ!!!
はーっ
はーっ
はーっ
――やった!
間一髪だったね
お手柄だよ
マミ
……うん……
はぁ、
はぁ、
魔女が作る
結界の中は
無言でいきなり
ナイフを突き立て
られるような
千人の群集から
いっせいに大声で
罵られているような
そんな強烈な
悪意が充満していて
いつも入ったとたん
足がすくみます

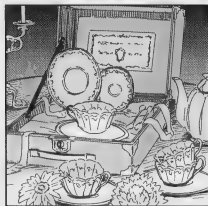
シュウウウ
それでも
グリーフシードがなければ私は戦えなくなるし
何より
キィイイイン
私にとってこの魔法の力で誰かを助けることは
私があの日見殺しにした家族へのたったひとつの償いなのです
――一度何もかもがイヤになって
魔法少女の使命を投げ出して――逃げようとしたことがあります
確か一週間くらい魔女の気配を感じても無視して家に閉じこもって
けれどその途端私のソウルジェムはみるみる真っ黒に濁り始めました
あの時…グリーフシードを余分に持っていなかったらどうなっていたか分かりません
なるほど
マミにとって魔法少女であることは単なる契約以上のある種の義務なんだね
負い目…いや優しさというべきかな
興味深いよ

ありがとう…
キュゥべえ

でも私
優しくなんか
ないよ…

——そう
結局 私は

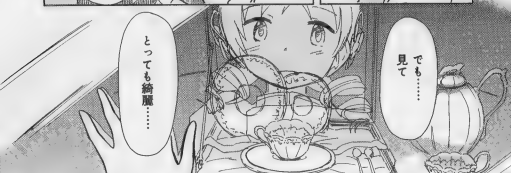
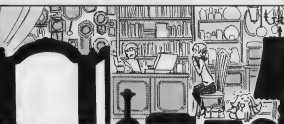
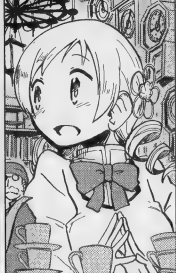
「死にたくない」という

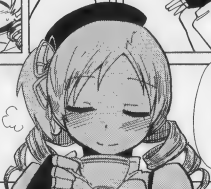
皮肉にも最初に祈った
願いそのままの理由で
今日も生きているのです

…こんなところに
こんなお店
あったかしら…？

さあ？

僕は
そういうことには
全く疎くてね

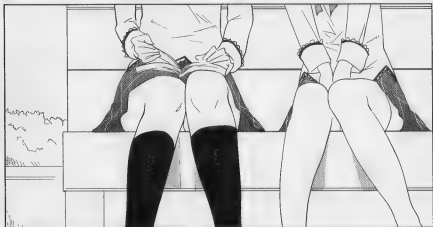
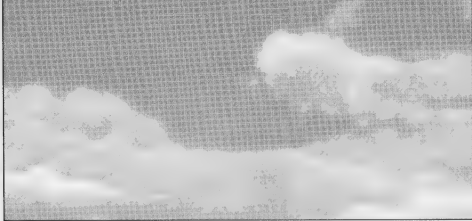
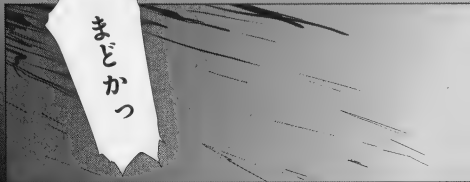
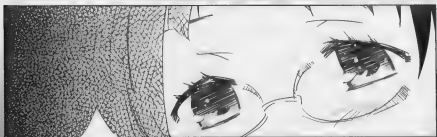
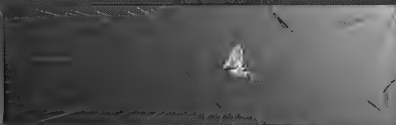
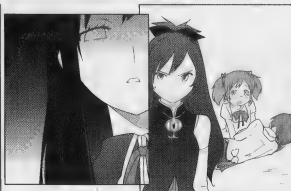
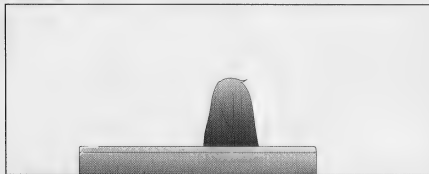
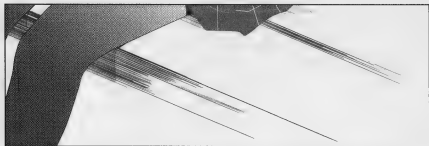
もーキュゥべえって時々すごく冷たいわよね！
？
僕はいつでも事実を述べているだけだよ？
どっちみちここには魔女の気配はない長居するメリットはないと思うけど
……
うん
でも…たまには寄り道したっていいじゃない
…まあ…？
それがマミのコンディション維持に有益なら反対はしないけど
…ありがと
分かってるわよすぐパトロールには行く
でも……見て
とっても綺麗……
──お嬢ちゃん
店の中にもあるよ見ていくかい？
！
えっでっでも私こんな高いの……
ごめんなさい
分かってるよその制服そこの中学校だろう？
子供相手にがめついことは考えんよ
今日開店でねお客さん居ないのさ冷やかしていっとくれ

紅茶生活
撃て
ッ
――お見事！
はあ
はあ
どうしたんだい マミ
今日はいつにも増して
戦闘にキレがあったね
あ
あのねっ
キュウべえ
私
……

いいこと
思いついたの！
私 今日から
貯金する
それであのお店で
ティーセットを
買うわ！
さっき君が
熱心にあれこれ
聞いていた店かい？
そう！
だってだって
すごいのよ！
ただの食器にあんなに
いろんな種類や
歴史があるなんて
私 ちっとも
知らなかった！
――君は
いわゆる「西洋」の
古典的イメージに
関心が強いよね
ま…
まあ…
趣味っていうか…
でも でもね
それだけじゃなくて
…あのね 私
目標が欲しいなって
思ったの
？
例えば魔女を
1体倒せたとき
魔女に魅入られた
人を一人
助けられたとき
もちろん
その人の笑顔も
嬉しいけど…
例えば…
その度にあの
アンティークショップで
一個買い物をするの
自分へのご褒美に

それでいつか
私の家の戸棚が
私のお気に入りの
カップでいっぱいに
なったら
私 もう少し――
頑張れるかもしれない
って
ふうん…
いいんじゃ
ないかな？
なんであれ
マミの戦いに
プラスになるなら
僕は賛成だよ
ふふっ
ありがと
シュルッ
ぽんっ
――結界の中にも
カップを持って
これたら
いいんだけどね
でも割れちゃうかな…
これで我慢 えへへ
……うん
ちょっと…
落ち着いた
…銃を撃つときも
もうちょっと何か
欲しいのよね…
撃て!! とかだと
戦争してる
みたいで怖いし
…だんだん
欲が出てきたね
マミ
まあ
いいけど

一数年後
カロンカロン
一おじいちゃん
何 ボーッと してるの？
うん？
ああいや
最近…
あの子 来ないなあって 思ってね
この店がオープンして 最初にできた 常連さん
もう 三年近くに なるかな
可愛らしい 中学生の女の子でね
時々来ては とても嬉しそうに ティーセットや小物を 買っていくんだ
ぱったり 見なくなったけど… 元気にしてるかなあ
ふーん？
END

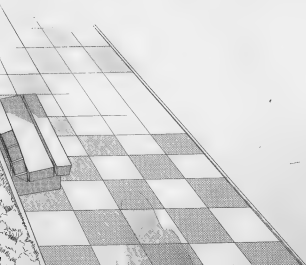
邂逅

大朋めがね

まどかっ

また
あんな風に
泣かせて…

もう
あの頃には
戻れなくても

それでも——

END

巴マミ
優先度A
彼女が
側にいることで
まどかの契約の
確率は上がるが
ワルプルギスの夜
への対抗戦力として
彼女の生存率を
上げることも
課題となる
佐倉杏子
優先度A＋
柔軟な思考と
高い戦力が
期待できる反面
行動の監視
制御は困難であり
常に先手を打つ
必要がある
美樹さやか
優先度……

優先度D

巴マミと出会うと高確率で魔法少女となるが

数日～二週間のうちに戦死 もしくは魔女と化すので

彼女の正義

presented by 藤こよみ

確かにマミは力ずくでなきゃ言うこと聞かないし
最近調子悪いみたいだから様子見にきたんだけど
あっちはもう一人魔法少女がいるんだろ？
なのにあたしに協力頼むんだ
…美樹さやかは

暁美さん
大丈夫？
えっ…
はっ
顔色
よくないよ
保健室行く？
今まどか
いないから
あたし一緒に
ついてくよ
ありがとう
ございます
いいって
いいって！
正義感の
強い彼女は
気弱な転校生に
優しく接して
くれた
三度目に
出会ったときは
彼女もまた
魔法少女に
なっていた…
魔法少女が――
魔女になる？

本当なんです!!
私はこの目で見てきたんです!
ソウルジェムが黒く濁りきってしまうと
それがグリーフシードに変化して…
誰も
信じてはくれなかった
それでも私は
みんなを守りたかった
だから美樹さんの要望にも応えたし…
使って
…それはあんたの分でしょ
けど早く浄化しないと…
あなたは鹿目さんや巴さんより消耗が激しいわ
でないと
魔女になるって?
バカ言わないで

あたしは何も
間違ってなんか
いない
助けたい人の
ために祈って
街を守るために
戦ってる
それがなんで
呪いを生む魔女に
なるっていうの!?
なんで…って
ほらまた
答えられ
ないじゃん
そうやって
デタラメで
人を惑わせて
楽しい?
違うわ
誤解よ
信じて
おねがい

さやかちゃん…!!

…嘘よ
こんな

美樹さん!

止められなかった…!!

無理矢理にでもソウルジェムを浄化していたら

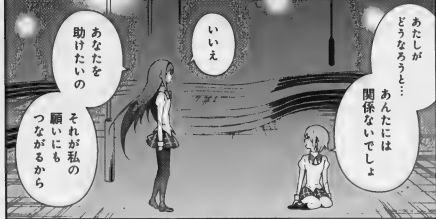
そうすれば

5人でワルプルギスの夜を倒せたかもしれないのに――

間違ってはいけない

対価を支払って
手に入れた力は
魔女を狩るための
もので

正義に殉じ
人々の幸福を
実現するもの
ではない

己の欲望を
遂げるのだ

間違っては
いけない

彼女だけを
守り抜け――

はぁっ

ガチャ…

はぁ…

はぁっ

は…

意地を
はらないで

美樹さやか

あたしが どうなろうと… あんたには 関係ないでしょ
いいえ
あなたを 助けたいの
それが私の 願いにも つながるから

…あんたの 願いって
なに？

…ある人との 出会いを やり直すこと

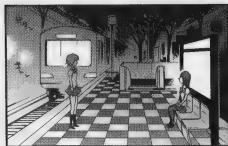
そして その人を 守ること
これは本人の 意志でもあるわ

助けてくれ …って 頼まれたの
そうよ
あなたも 頼まれたの？
上条くんに

うるさいッ!!

あんたに何が分かるのよ!

ぱし

そんな
やり方で
胸を張って
生きていけるの
…は
ははは
そう！
それがあんたの
ホンネってわけ
じゃあついでに
教えてよ
あたしに
死なれちゃ困る
理由があるん
でしょ？
ねえ
…死に方を選んで
ほしい　というのが
正しいかしら
マミや杏子に
真実を知らしめる
いい機会だし
何よりまどかが
キュゥべえを
強く拒むようになる
ただそれが
吉と出るか
凶と出るかは
その時々で違うわ
とにかくあの子に
あなたの破滅する
姿を見せたくない
…何よ
それ！
あなたが
トリガーと
接触するまで
待つわ

ガタン
ガタン
バタン
まもなく発車します
あんたの言ってること
なんとなく分かったよ
その気持ちを無視して
走り続けたから
どうしようもなくなっちゃったんだね…
…そう
ありがとうって…
言ってほしかったの

まもなく杏子がここへ来る
心が保てるなら最後に彼女と話すといいわ
まどかとマミは事が起きないと――
いいよ
あんたが殺して
魔女になったあとにさ…
そうすればグリーフシードも手にはいるでしょ
みんなには適当に言っておいてくれる？
…美樹さん
そんな顔しないでよ
あんたなら平気だろうと思って頼んだのに
いつも通りクールに…

あなたはいつも
もがき苦しみ
絶望のうちに
果てる

繰り返す
迷路の中で
時折 傷を
残していく
その傷が
増えるたび
心に刻む

間違えるな

私が救えるのは
まどかと
自分だけ

魔法少女
三人と一緒に…

サツバツ!! 鍋マギカ!!

セレビィ量産型

鍋を囲んで箸で突き合えば
自然と蟠り(わだかま)が解けるってもんさ♪
今の私にできる事はさやかちゃん達を少しでも仲良くさせないと…
まろがまろれっ
↑お母さん

じゃあ遠慮なく頂くぜ♪
ガシュッ!!
あっ!!
肉ばかり掻っ攫った!!
遅せーんだよぼんくら!!
こんなヤツと鍋なんてできると思ってるの!?
ゴメンね…ゴメンね…さやかちゃん…
愚かよ…鹿目まどか…
私達の仲を取り持とうと見計らった様だけど…
鍋パーティーごときで改善できると思っているなら大間違いよ
ぐつ
ぐつ

ぐちゃっ!!

アタシもう
人間じゃないから…
鍋なんて
必要ないの…

じゃあね
まどか…
もう食事になんて
誘わないで…

ふえぇ…
おい泣くなよ…
ええ…

……
ヒク…
ヒク…
ほむらちゃん
お誕生日
おめでとう♪
暁美さん 友達との
鍋パーティーは
初めてかしら？
えへへ♪
味付けとかほむらちゃん
に合うかな？
鍋パーティーって
こんなにも
温かいんだね…
あ…
眼鏡が曇る…
うるる…
アハハ
ほむらちゃん
ったら

バッ!!
ドゴッ
ガッ!!

鍋の具材が用意されている…!!

■END

すごいと思った

強さのひみつ
by めの
もう大丈夫だよ
ほむらちゃん！

あんな
すごく怖い敵に
皆を守るために
立ち向かって
魔法少女
強くて
かっこいい
私も
そうなるのかなって
契約は
成立だ！

そう思った
っ…
ヨロ…
ほむらちゃん
あぶないっ!!
ドゴ
え…

鹿目さっ…

鹿目さん大丈夫!?

いっつ…

だめよ動いちゃ

あ…あの
私…

ごめんな
さ…

にこ…

大丈夫だよ
ほむらちゃん

ケガは
ない？

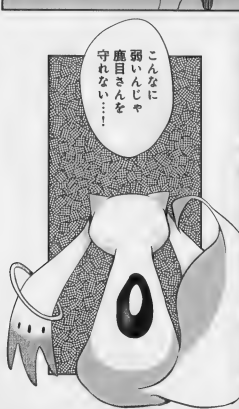
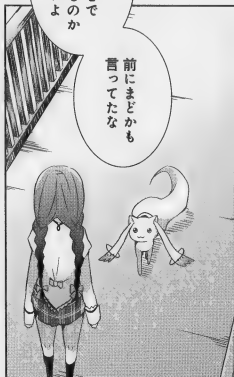
っ…

私はまた
守られて
しまった

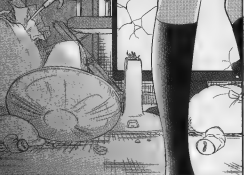
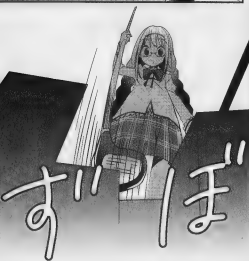
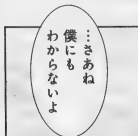
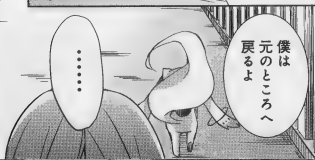
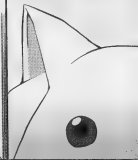
強くなって
あなたを守ると
決めたのに

その為に
戻ったのに
私は弱い
ままだ
暁美さんは
まだ退院した
ばかりだし
仕方ないわね
武器とか
あった方が
いいかも
その辺少し
考えてみて
くれるかしら？
……
はい…

なんで私は
こんなに
弱いんだろう…
それは君の望みが
「強くなりたい」
ではないから
じゃないかな
守りたいと
いうことは
強くなりたい
ということとは
違うからね
…
わかってる…

ただ私は魔法少女になっただけで
強くなれたって思った自分に
腹が立っただけよ…!!
……

っ…
君がなぜ
そんなことで
悩んでいるのか
わからないよ
前にまどかも
言ってたな
「守るものが
あるから
強くなれる」

守る…ため…

君もまどかもなぜそんなまわりくどいことをするんだい？

私は
彼女に守られる私じゃなくて
彼女を守る私になりたい！
そうだ

鹿目さんを
守るために
私は強くなるんだ
ずぼ
ぶん
…うん
とりあえず
これで
やってみよう

今更だけど
なぜあなたが
ここに？
それで…
ここは
違う世界よ
…さあね
僕にも
わからないよ
これも君の望みを
叶える為の
過程とでも
思っておくよ
僕は
元のところへ
戻るよ
……

あなた 感情がないなんて

嘘でしょう

何度でも繰り返す。

あなたが
笑ってすごせる
未来に
なるまで。

■END

人知れず
魔法少女が戦う街

見滝原市――

再開発著しい地方都市
その影には

誰も彼もに
忘れ去られた

前時代的な区画が
取り残されている

ビルとビルの合間を抜け

狭まる道幅に
不安を覚えはじめた頃――

ふと
角を曲がれば――

いらっしゃーい

おでん

その店は
待っている

Presented by まりりん

都会のオアシス・おでん☆マギカ

世間のはぐれ者たちが
一時の安らぎを求め
性別・身分・国籍を問わず
自然に集うという
そんな場所へ
今宵もまた一人――
ふぅ…
アラ
ほむらちゃん
いらっしゃい
…こんばんは
お、ホムラちゃ～ん
はふ
はふ
ちくわうま～
今日はいつもより
遅めのご登場ね？
…美樹さやか
少し用事…
あったから
あなたいつもいるわね…
なるほどね～
それじゃあまぁ…
ハイ！
おつかれ～
ピタッ

コレは…？
さっき飲んだけど
これまたおいしくてね
おかみさん自家製
梅ジュースだって
そんな
ケーカイ
しなくても
あたしの奢りにしとくから
飲んでみなって！
それには及ば――
あーハイハイ
遠慮はいいからさ
それ
ききあきた～
――おいしい
酸味がキュ～っと
疲れに効いてさ～
――そうね
おでん
――
しょうがないか
クッ…
でしょ～？
ってことはさー…
最近疲れてるように
見えたのは気のせいじゃ
なかったってわけだ？

おでん
まー
疲れるとこの店に来たく
なるのも分かるけどさー
こんぶとたまごと
…あとちくわ
はいよ～
まどかを救うまで
ループはやめない…
しかしそれは
覚悟していた以上に
険しい道のりだった
気張りすぎもよくないって
おうおう
さやかちゃん来てたの
例の彼とはどう？
キョースケ君
だっけか？
ウッヒヒヒ
さっさと告っち
まえばいいのに
そういうのは難しく
考えるからいけねーの！
ちょっ
何言ってんの
みんなー!!
名前まで出して！
ウハハハハ

美樹さやかは
上条恭介を
私は
まどかを
未だ手に入らないものを
追い求める者同士 か──
それぞれの
救済を望み──
結局
進展ナシ なのね
ざんねん
そ そうよ！
進展ナシよ！
あーもー!!
なッ!?
あんたまで
そんな…!?
ここへ通っていれば
嫌でも耳に
入ってくるもの
ヤレヤレね

そりゃ あたしだってねー もっと普通にアプローチ できたらって思うわけよ
だけど幼なじみだとかー ヴァイオリンだとかー
カァ～ッ
梅がしみる～
もぐもぐ…
気にしなきゃいけない ことが多すぎだっての…
…挙句の果てには 二人の間に割り込んでくる 相手まで出てくるしー
――そう そうなのよ
障害になる存在が 必ず出現するのよ
ゴゴ
ね！ いるいる！ 二人の問題なのにさー しゃしゃり出てきて！
ええ！ 本当に…
ケイヤク シテヨ
イイヨー♪
しかも私の会話は 聞いてくれないのに
ソイツの話だけは よく聞いたり…!!
ゴゴゴ

わっかるわー！
それちょ～
わっかるわー！
パァ
ビクッ
あるある～!!
…って!!
あるあるではなく…
…ごめんなさい
ついヒートアップ
してしまったようね
なんだなんだー？
いけないいけない
穢れを溜め込む
ところだった…
まーた
さやかちゃんが
荒れてるー？
ううん…
いいのよ　あたしも
熱くなりすぎた
おかみさんもゴメン
でも――
こんなに話が
合うとは
思わなかったわ
あはは
正直　ね
せっかくの機会だし
この際――

おでん種が切れるまで騒いじゃう～？
あたしはボトルあるからそれは飲むけど…？
最高級梅ジュース
それには及ばないわ
受けて立つわよ？
果汁100%
グレープ
焔
ぐいっ
ウォーすげ～！
ヒュー
ヒュー
―そして
この世界の美樹さやかに会ったのは
それが最後
そういえばさやかちゃん最近見ねーな
きっとカレシとうまくいってそれどころじゃねーんだべ
おそらく…彼女は人知れず戦い　人知れず―
けれど
私が戦い続ける限り何度でもチャンスは来るのよ
美樹さやかまた逢いましょう
その時は―
このおでん屋台で
END

…子
杏子…
んぁ？
さ…やか…？
杏子ってば!!
一緒に夢をみよう
島崎無印
Shimazaki Mujirushi

さやか!?
ほんとに
さやかか!?
う…うん…

あ…あの
あたし
どうして
こんなとこに
いるの?

あんたと
駅のホームで
会ったとこまでは
覚えてるん
だけど…
気が付いたら
このベッドの上に
寝てて…

なんか
最悪な気分
だったはずなのに
目が覚めたら
妙にすっきり
しててさ
つや
つや

そりゃあんだけ暴れりゃすっきりもするだろうさ

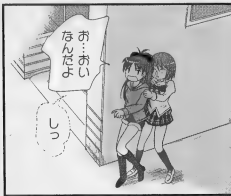
え…？

今度会ったとき謝っとけよ
会いたくないのに

なんで？
あたしまどかに結構ひどいこと言っちゃったんだよね

だったらなおさらだろーが
あいつ別に怒ってなんか…

お…おいなんだよ
しっ

あいつ…
別の女連れてるじゃねえかよ!!
さすがにあんまりじゃねえか?
ここはガツンと…
ちょっとやめてよ
いいのわかってたことなんだ
わかってたけど…
今恭介と仁美の前に出たら
あたしきっとひどい顔見せちゃうから
確かにあれはひどかった
あんたあたしをいじめてるの!?

…あいつさ
手が治らないって
言われたとき
やけになって
あたしに随分
当たり散らしたん
だよね
あいつにとって
あたしに
会うってことは
あの時の自分に
向き合うってこと
なんだと思う
わかるんだ…
あたしも
まどかに
同じこと
しちゃったから
勝手だよね
自分の
せいなのにね…
よしっ！

遊びに行こうぜ
こういう時は パーっと遊ぶんだよ
そんで パーっと忘れちゃえば いいのさぁ
いやあたし そこまで単純じゃ ないし

はい
おっ サンキュー
…ふーん
どうかしたか？
杏子が
おいしそうに食べるの 初めて見た
ど どういう 意味だよ
だってさ いつもはまるで 食べ物を 憎んでるみたいに

「親の仇ーっ
ガブッ」て
感じ？
えええ？
かもな…
食っても食っても
満たされなくて
いつもイラついていた
気がする
なんでかなぁ
今はこれだけで
お腹いっぱいだよ

なあ
さやか
あと一つだけ
付き合ってもらって
いいか？
いいけど？
ここ
確か
あんたの
一応さ
願いを聞いてもらった
お礼を言っとこうと
思ってさ
たのむよ神様

こんな人生だったんだ

せめて一度ぐらいしあわせな夢を見させてよ

…ごめんなさやか

助けてあげられなくて

あたしこそ
ごめん
ううん
ありがと
ひとりぼっちに
しないでくれて
いこっか
END

手術中

あたしは魔女を一人で見張りながら

まどかがマミさんを連れてくるのを待っていた

はぁ

マミさん早く来ないかな

ボクと契約して魔法少女になってよ

偽装少女
ほむら☆マミか
永深ゆう
ごめんなさい
待たせてしまって
私が巴マミです
!?
さっさと
契約して
魔女に

どうかした？
ぱぃーーん
いやだって
あんた転校生…
皆の憧れ
魔法少女の大先輩
閃光の黄金帯
巴マミよ
盛り過ぎ
じゃない!?
イロイロと
ちょっとまどか
何連れて
きてんの!?
え？
マミさんだよ？
共通点
縦ロールだけじゃん
髪の色も服も
全然違う!!
ねぇ
キュゥべえ
あんたも何か
言ってやってよ
ごめんなさい
さやかちゃん
ちょっと気が
動転してるみたいで
結界内に一人きり
だったのだし
仕方ないわね
カチッ
なんか
安っぽい
ぬいぐるみに
すり替わってる!?
キュゥべえ
あたし一人が
変みたいに
言わないでよ!!

今日のマミさんは
一段とスタイル
いいなぁ
違うよ
まどか
あれは
きっと風船が
中に入ってて…
ん
そういえば
少しバランスが
悪いような
このくらいで
どう？
魔法少女は
そんなことまで
自由自在
なんですね！
解釈が
好意的過ぎや
しませんかね!?
ぷしゅ
!?
マミさんはね
あんなのと違って
胸もあるし
銃の扱いが
優雅でカッコよくて
ケーキとか
ごちそうしてくれる
素敵な先輩だったよ!!
?!

胸はあるし
さっき凹ましちゃったよね！
ケーキも食べさせてくれるよ
徳用
切り餅
餅
RICE CAKE!!
武器が銃だし
あんな鉄臭い現代兵器じゃなくて
さぁ食べていいのよ
生でどう食べろと!!
さやかちゃんも使う？
おいしいよ♡
どっから七輪を!?
ねぇどうして私は巴マミになりきってるのに
どうして信じてくれないの
ついになりきってるって言っちゃったよ

あなたって鋭いわ
ええ図星よ
私は巴マミじゃない
誰だってわかるよ!! いったいマミさんをどうしたの!!
「よくぞ見破った!!」みたいな顔されても
聞かない方があなたのためよ
それどういう意味? ちゃんと教えなよ!!
うッ
巴マミは…
テストで赤点を取って追試中よ
聞きたくなかった!!

魔法少女を続けていると勉強する時間もない
それは仕方のないことだわ
それでも憧れの先輩という彼女のイメージを壊したくなければ
協力してくれるわよね
ああうんわかったよ
マミさん魔女が出たよ！
YO!!
そう
それじゃあ速攻で片付けて
巴マミ
帰ってケーキパーティーをしましょう
はいっ
おしるこ
いそべやき
きなこもち
なんかお正月みたい
マミさんいつものアレお願いします！
ええ一気に決めさせてもらうわ

キュフキュフキュフキュフキュフキュフ
ジャキン
ゴ
ザ
ザ
ザ
ティロ
フィナーレ
こんな
爆音と
硝煙まみれの
ティロ・フィナーレ
嫌だ

さすが魔法少女！華麗な戦いだったね！
ゴオォォォォ
魔法って何だろう
華麗って何だろう
ぷち
さあ二人とも帰りましょうか
ファサ
あれ…ほむら…ちゃん？
しまった
戦いの勢いで髪留めが…
ねぇマミさんはどうしちゃったの？
どういうことなの…？

いやー
マミさん
変身魔法まで
使えるんですねー
すごいなぁー
カッコいいなー
ええ
ええ
そうなのよ
!?
そうなんだー
ほら
今のうちに
髪形戻して
ナイスよ
美樹さやか
マミさんに
戻った!
瞬間移動も
できるわ
わー
すごい
すごーい
何もない所から
対戦車ライフルを
取り出すことも
すっごーい!!
こうして
マミさんの威厳は
保たれたのだった
どうしてなの…
どうしていっつも
試験終了直前で
白紙答案に
すり変わるの…
ありがとう
転校生
ありがとう
暁美ほむら
END

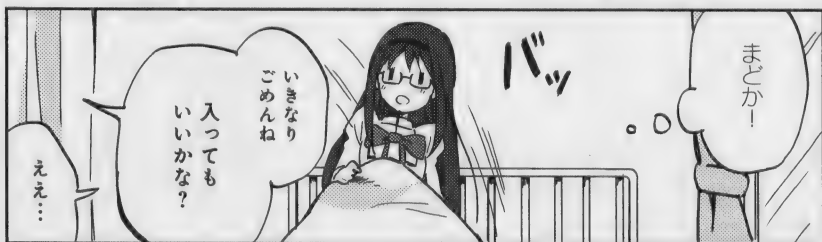
まどかには
絶対に
ファサ
戦わせない
冷静と眼鏡のあいだ
presented by… なきお
チュン…
チュン
ほむら
昨日は魔力を使いすぎたかしら…
まずいわね… グリーフシードはまだ数回使えるけれど
バシャ
ザ
フラ
……
ぼや…
体力と視力の維持が不安定なくらいなら
……

ざわ
ざわ
ざわ
スッ
めがっ
へー
似合ってんじゃん
おはよう
ほむらちゃん
今日は
眼鏡なんだぁ
ええ…
まあ
ちょっと
……
ほむらちゃんも
カッコよくなっちゃえば
いいんだよ！

ほむらちゃんって

そうやって眼鏡かけると

なんだか幼くなった感じでかわいいね

さっきは
まどかに
変に思われた
かしら…
褒めてくれたのに…
もぞ
ほむらちゃん!
まどか!
バッ
いきなり
ごめんね
入っても
いいかな?
ええ…
えへへ…
体育抜けだして
きちゃった

朝はなんか私
変なこと言っちゃった
…んだよね
ごめんね
あっあなたの
せいでは…
ある
けど…
体調はどう？
なんてこと
ないわ
魔法少女
になる前は
ずっとこう
だったし
そっ
…うん
熱はない
みたいだね
よかったー
まどかに
優しく
されると
どうしても私は
縋りたくなって
しまう
だめだ

弱かった頃の自分を
きゅっ
抑えることができなくなってしまう
……ほむらちゃん
ごめんなさい
本当は私こんなのじゃだめなのに
まどかが言ってくれたようにかっこよくありたいのに

きょとん
何言ってるの私
またまどかを困らせてしまう
ごっごめんなさい
……
ふふっ
!?
ごめんねほむらちゃんが元気ないっていうのに
ほむらちゃんはさ
いつもとってもクールで大人っぽいけど
そういう一面が見られてうれしいの
…っ
病人さんのときはやっぱりこんなふうに
弱っちゃうときもあるんだなって

実は眼鏡も
似合っちゃう　とか
いろんな面を知るたびに

ほむらちゃんと
仲良くなれたかなって
思えるから

いけない
魔女を探しに
いかないと
コツン
グリーフシードを節約
したいのはわかるわ
でも
あなたが倒れてたら
元も子もないでしょ
あなたに貸しを
作るのは…
そんなつもり
じゃないわ
チャ
ばっ
巴マミ…っ!
同じ見滝原市の
魔法少女として
あなたに健康で
いてもらったほうが
都合がいいのよ
それに…

させてくれたって
いいじゃない

そうね

…ありがとう

あら

素直ね

わあっ

ほむらちゃん
元気に
なりました!?

■END

いらっしゃい
鹿目さん
ガチャ
こんにちは
今日はマミさんの家に
遊びに来ました
今日は世話になるわ
よろしく
な…
何で暁美さんが？
せっかく
可愛い後輩たちと
親睦を深めようと
思ったのに邪魔しに
来たのかしら…？
さやかちゃん今日
来れなくなっちゃって…
そしたらほむらちゃんが
代わりに行きたいって…
それで…
まどかと家で
二人きりなんて
あなたには100年早いわ…
ゴゴゴゴゴ

まどかとお茶会

presented by 甘党

鹿目さんが喜ぶと思ってお菓子用意しておいたわよ♪
わー♡
おいしい〜やっぱりマミさんって素敵です！
あらあらいつでも作ってあげるからね
うふふ
やったー♡
ムムム！…
ぱぁっ

わっ私もお菓子を用意してるわよ
へ？
ガタッ
ちょっと待ってなさい
カチ
バッ
バーーン！
さあどうぞ
Patisserie
グッ
これとこれと…これもまどかが好きそうね
ダッ
バッ
ちゃりーん
わー！いつの間に！すごいよほむらちゃん！手品みたい！
むむむ…
ほむらちゃんほむらちゃん！
あっそうだ夕食にしましょう
えっ？もうですか？おやつ食べたばかり…

腕によりをかけて
作ったのよー

わあっ
おいしい～
おやつの後でも
全然食べられちゃう！
！

うふふ
マミさん
すごいです！
ムー

ぷっぷん
ドヤッ

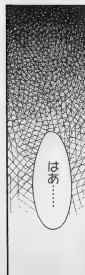
ムカッ
わ…
私もまどかに
おいしいご飯を！
カチ

まどか！
まどかのために
用意した満漢全席よ！
ドドーン
どこから
出したの!!?
お…おいしそうだけど
そんなに食べられないよ
ガーン
しょぼん…
そう…
あっううん
とってもおいしいよ！
これならまだまだ
食べられるよ！
ぱくぱく
そ…そう？
しゅん……
私のご飯は…
飽きられちゃった
かしら
もぐもぐ
パクパク
わぁい！
マミさんのご飯も
ほむらちゃんのご飯も
おいしいなぁ～!!

あ ほら
キュウべえも食べなよ！
おいしいよ！
助けて
キュウべえ…!!
いいのかい？
ひょい
まどかのための
ご馳走よ！
並んで食べるんじゃないわ！
ポイッ
訳が分からないよ
キュウべえ———!!
ふふっ遠慮せず
食べてね
好きなだけ
食べなさい
う…うぐ…
むぐぐ…
ご…
ご馳走様でした
うぷっ…
何とか食べきった…
これで平和に…
まあ！ きれいに
食べてくれて
嬉しいわ
さてと…次は
とっておきのデザートも
用意してあるわよ
♪
ガタァッ
なっ なんですって!?
じゃあ私だって…！
ふぇぇぇ
もうやめてー!!
■END

おーい
ほーむら
ガガガガ
ほむほむさーん

そんな事言うなよ
あたしとほむらの
仲だろ？
バチーン
はぁ？
ヒュオォォ
うわぁ
絶対零度!!
ぶー
──あのね
はぁ
……あなたテンション
おかしいんじゃない？
カッ
これは
遊びじゃ
ないのよ！
いや
ゲームだろ…
美樹さんが
いないからって
は

はっ
はぁあぁ!?
んな訳ねーし!
お前だって
まどかがいなくて
寂しいくせに……!
!
そんな訳ないでしょう
子供じゃあるまいし
あたしの事
呼んでおいて
よく言うな…
呼んでない
呼んだ
はあ……

禁断症状
早く帰ってこないかしら…
だな……
はぁ

家族で旅行じゃね……
お土産買ってくるねー
なぁ……

……
んっ
あれ
何？

マミは？
……さぁ

呼べば？ あたしも水道水は飽きたし
さらっと文句言わないでちょうだい

――確かに
巴マミのティータイムは
魅力的よ でもね……
まさか
そう
巴マミが来たら
ダラダラできない！
あたし達の
楽園が!!
世話焼きの
巴マミの事だから
きっと――
インスタント
ばかり
食べないの
10時までに
寝ないと
外で元気に
遊び
ましょう！
うわぁぁあ
※イメージです
やめよう…
賢明ね
ガ
ガ
ガ
……おい
ガ
ガ
ガ
ガ

ほむらァ!
ち
何?
何しれっとゲームに戻ってんだよ…
暇だろ…
ああそう
ぐっ
カチャカチャ
ていうか お前一人でやんないでゲーム貸せよ!
いや
イラァ…
突撃!!
ばっ
ちょっ

貸せよ！
ぎ
いやだって
言ってるでしょ……！
ぎ
バカ……！
だったらお前せめて
『金太郎電鉄』
とかにしろよ！
パーティゲーム
なんてしたくないわ
ガチャ
あっ
あのね
チャイム鳴らしても
出なくて……
カギ
開いてたから……

■END

彼女は中学生すぎた

まさか仁美から
あんなこと
言われるとは…

まぁ…なんとなく
分かってたけどさ…

本当の
気持ちねぇ…

恭介の腕を
治したのは
確かにあたしだけど…

見返りが欲しいとか
…そんなんじゃなく

ただあいつが
またバイオリンを…

ストーリー・作画：ノッツ

さやかっ奇跡だ!!
現代の医学も見放した腕が治った!
きっとずっと看病をしつづけてくれたさやかのおかげだ!!
愛の力を僕は信じるっさやかとならどんな困難も乗り越えられそうだ
ガシッ
ずっと一緒に寄り添っていてくれないか!!
そんなぁ〜あたし関係ないよぉ

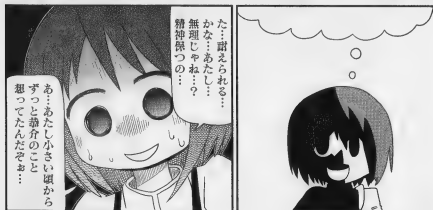
パァァ
頑張ってた恭介の為に神様がくれた奇跡だよぉ
でもまぁ…
ぎゅっ

恭介がそういうのならぁ〜
さやか〜
デュヘヘヘ
チャーラリー
イチャイチャ
…はいごめんなさい見返りとか完全に意識してました!!

ガタァ
だってあたし一番恭介のことお世話してたよ!?
足繁く通ってさー!
くっそー
退院の事とか言えよ!!
ザワ
ビクッ

一緒にいると超常的な事が起こる女ってやっぱり怖かったかなぁ?
お客様おしずかに願います
すいません
…まあ怖いよね普通!

自分の本当の気持ちと向き合えって…
ただ単純に好きっていうかあのままじゃあまりに恭介が可哀想だったから…
いや…ここは一度自分の欲望に忠実に…
Imagine!
煩悩を全開にしてさっきの妄想を膨らませてみよう…
さやか…僕達が無事に結婚して一緒に暮らしはじめて随分たつね…
そうねっ恭介♡
ウフッ
だからさ…
そろそろさやかの就職先について本当の事を教えてくれないか!?
だから正義の味方的な…ね…?
モジモジ
うそだー!?コスプレパブとかそういうのだろう絶対!?
あっごめん行かなきゃ…!
魔女だ!!
ダッ
またすぐどこかに行くー!家庭と仕事どっちが大事なんだーっ!?
上条くんそんな女見限ったらどうですか
スッ
うわーっ魔法少女めっちゃ不便だ…カタギと暮らすのは無理だな…
クーリングオフしたい…
うけつけてないよ♡
あの白い悪魔め…

…でもあたしは
自分が望んで
アイツの腕を
治したんだ
バイオリンの
音色をまた
聴けた…
それ以上の
望みなんか
無かったはず…
ズズー
あたしへの見返りは
…ちょっとは意識
したけど忘れよう
恭介が幸せなら
それでいい
恭介が幸せなら
それでいい
大事なことなので
二回言いましたッ！
そしてあたしは
恭介の幸福を
想いながら…
日々死線を越える
戦いをして
この街と
恭介やみんなを
守るのっ！
仕事の後の
ビールは最高だな！
この一杯のために
生きてるよ～
あたしは未成年というか
魔法少女だから
ビール飲めないけど
その気持ち…あたしにも
分かるよおじさん…

あたしも魔女退治でメチャクチャに疲れても…
恭介の笑顔がみれたなら疲れなんて一発で吹っ飛ぶよ
上条
※のぞきは犯罪です
このためにあたし
魔法少女やってる！って思えるもの――！
ひょこ
※犯罪です

イチャ♡イチャ
も――志筑さんピッツィカートだよ――
チョン
あらウフフ

た…耐えられる…かな…あたし…無理じゃね…？精神保つの…
あ…あたし小さい頃からずっと恭介のこと想ってたんだぞぉ…

信者が信仰のためじゃなく
魔法の力で集まってきたんだと知ったとき親父はブチ切れたよ

この腕を魔法の力で治したっていうのか!?

どうして…!?
どうしてそんなことを!

そんな力を受けた腕でバイオリンが上手く弾けても嬉しくない!!

バイオリンが弾けないなら弾けないで僕なりの人生の選択があったはずだ

さやかの勝手な願いに僕を巻き込まないでくれ!

あり得る話…
そうだよ…あたしの想いなんて関係なく…
恭介自身の気持ちは本当はどうだったの!?
そんな夢も考えずあたし…どうしたかった?
いや…あたしはどうされたかった!?
「美樹さんあなたは彼に夢を叶えて欲しいの?
それとも彼の夢を叶えた恩人になりたいの?」
体をゾンビにして永遠に魔女たちと戦うことでようやく対価として得られる奇跡…
それをあたしは…自分とは生き方も考え方も好きなものも全く違う…他人に…
もうあたしは普通の世界の人間じゃない
たとえバイオリンがもう弾けなくなったとしてもきっと好きだった恭介と
同じ世界で生きることなんてできない
…とんでもないこと…
しちゃったのかな…あたし…

でも恭介の
バイオリン
もう一度
聴けたし！
後悔
なんてないよ！
後悔なんて
あるわけない！
大事なことだから
二度自分に言い
聞かせましたッ！
にぱ
あたしはこの力を！
ずっと人の為に
使います！
あたし自身のことなんて
どうでもいいのっ！
正義の味方なんだ！
あたしはこれからずっと
戦い続けるんだ
この街を守るために
自分の方を
振り向いてさえ
くれない他人の為に
ずっと…
…ずっと…ずっと…
すごいなぁあたし…
だれかに褒めて
欲しいくらいだ
…って
それも見返りを
欲しがること
なのかな…
でも…
あたしまだ夢多き
中学生だよ
偉くない？
そうだよ
ほんの
数日前まで…
恋をしてるだけの
普通の中学生…
だったん
だけどなぁ…
あたし…

END

参加させていただき ありがとうございます!
とても好きな作品なので 描けて嬉しいです!
ほむらとマミさん 好きです

甘党

あゆや

今井哲也

お誘い頂きありがとうございました。

大朋めがね

大朋めがね

CUTEG

「魔法少女まどか☆マギカ」
アンソロジー発売
おめでとうございます!!
イラストで参加させて
頂きました
さやかちゃん描くのは
初めてかも…

CuteG

君野朋成

公式アンソロに
参加させて頂けて
超ハッピーでした

島崎無印

セレビィ量産型

ぼっち鍋はさびしいもんな…

ギスギスした内容でスミマセンでした!!

魔法少女まどか☆マギカ アンソロジーコミック

4 COMMENT LETTERS

祝アンソロ4!

カバー下担当させていただきました。めくってみて下さいね!

ちま

茶麻

永深ゆう

魔法少女まどか☆マギカ アンソロジーコミック 4 COMMENT LETTERS

PUELLA MAGI MADOKA MAGICA

ほむらちゃんが
まじでかわいい

永深ゆう

参加させて頂き
ありがとうございました！

まどほむが～っ
かわいいよ～っ
なきお

なきお

ノッツ

それでは次の曲

「治ったその手で
君は誰に触れる」
聴いて下さい

さやかちゃん
もう やめて

おじゃましました
ノッツ

藤こよみ

魔法少女まどか☆マギカ アンソロジーコミック 4

PUELLA MAGI MADOKA MAGICA

COMMENT LETTERS

藤ちょこ

1番かきたかった
さやかちゃんの
魔法少女姿
ふみふみこ

ふみふみこ

魔法少女まどか☆マギカ アンソロジーコミック 4 COMMENT LETTERS

PUELLA MAGI MADOKA MAGICA

星屑七号

コメントが出てこないじゃない!!

星屑七号

マミさん♡

マミさん推しですが、みんな大好きです。まどか☆マギカの世界に参加できて幸せでした。ありがとうございます!

松本ひで吉

松本ひで吉

まりりん

はじめまして、まりりんと申します。
今回、さやか＆ほむらで描かせていただきました。
ありがとうございます。

袖振り合うも多生の縁といいますか、
彼女たちの長くてつらくて苦しい戦いの合間にも、
お互いすれ違うばかりではなく、
ほんの少しだけ、温かい何かが生まれた…
そんな世界があったのかもしれないなぁ。

…なんてことを考えて描きました。

ありがとうございました:)
とってもまどかわいい!
めの

めの